

阿智村教育委員会 平成 31 年 1 月 定例会会議録

- 会議日時 平成 31 年 1 月 17 日(木) 午後 1 時 30 分
- 会議場所 阿智村保健センター集会室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：塚田紀昭
委員：熊谷恒雄
(欠席者 委員：原彰彦 委員：熊谷 歩)
【事務局】
教育次長：熊谷修一(全体進行)
子育て支援室長：島岡佐喜子 保育園長：原 満
公民館兼社会教育係長：石原哲成
学校教育係：村田浩一 学校教育専門主事：羽生武彦
(欠席者 学校給食係長：佐藤卓郎)

1 教育長あいさつ

- ・本日、智里西保育園の上棟式を園児も参加して実施した。4月2日には開所式と合わせて入園式を開催したい。旧保育園の解体、遊具の移設等があり全面完成は6月中旬になる。
- ・1月の総務常任委員会に「阿智村いじめ防止基本方針」を報告事項で提出し、了解を得た段階で村内各小中学校に配布する。まだ基本方針を作成していない学校は教育委員会版をベースに作成してもらう。
- ・来年度の夏期休業中のリフレッシュ・ウイーク(学校閉庁日)について校長会から8月10日～18日の9日間にしてほしいとの要望が出されている。職員の負担感の軽減、意欲喚起の面から、教育委員会としては了承してよいと考えている。

2 協議事項

(1) 平成 30 年度教育委員会関係主要事業の進捗状況について

各係より説明

(塚田委員)

子どもカフェ事業については今後、村が関わっていくのか。

(子育て支援室長)

村が単独で運営することは考えていない。地域や団体で動きが出た時に村としてどの程度支援していくかということを検討していく。

(塚田委員)

土砂崩壊防止法による避難確保計画についてだが、基本的な保育園の避難計

画はできているのか。新たに土砂崩壊に基づく計画を作成するということか。
(保育園長)

近年、土砂災害等により被害があったことから法改正があり、避難準備の段階から計画を作成することになった。火災や地震等の避難計画はあり、これとは別である。ハザードマップに危険地域と指定されている伍和と東、浪合、清内路の各保育園については作成する必要がある。

(熊谷恒雄委員)

全村博物館構想の具現として収蔵館の資料展示にも関係するが、学校教育の中の「ふるさと学習」と連携してもらおうと、子どもと大人を合わせたの博物館構想に向かっていけると思う。学校教育と社会教育がつながっていくとよいと考える。1月23日にふるさと学習発表会がある。そこに全村博や協活や社会教育が参加していくことが大人と子どもがつながる大事なことだと思う。

(熊谷恒雄委員)

校長会で通学鞆の無償化の話が出て、全国の70パーセントは贈呈になっていると聞いたが。

(教育次長)

初めて聞いた。小さな町村は贈呈しているかもしれないが。

(塚田委員)

全体としてよく取り組んでもらっており、いい具合に進捗していると思う。

(2) 平成31年度教育委員会関係事業について

各係より説明

(塚田委員)

浪合小の取り付け道路は校庭からみてどちら側から入ってくるのか。

(教育次長)

現在、地元と協議をしている段階です。

(塚田委員)

子育て世代包括支援センターはいつ頃開所になるのか。

(子育て支援室長)

4月を予定している。

(熊谷恒雄委員)

文化財マップについては学校と協力して作成し、子どもたちにとって村を誇りに思えるものにしてほしい。総合的な学習にも活用できる。

(塚田委員)

智里西体育館に二千万円つけているが、体育館は活用されているのか。

(公民館係長)

避難所に指定されている。

(塚田委員)

村長部局とよく検討して進めていくことが必要。

(3) 後藤正育英基金の用途について

教育長説明

(塚田委員)

原則は育英資金だが、それ以外にも有効に活用してほしいということか。

(教育長)

基本的に貸与型育英基金の設置である。学校バスや通学鞆はこちらから強く希望して認めていただいた。

(熊谷恒雄委員)

給付にすると育英基金の存続は難しい。

(教育長)

給付型でも年間百万円なら 80 年は継続できる。海外留学への支援も検討、お願いしている。

(塚田委員)

外国の都市と交流をする基金にすればおもしろいのではないか。

(4) 飯伊市町村教委連絡協議会の今後の在り方について

教育長説明

(熊谷恒雄委員)

新教育委員会制度に伴う課題はなにか

(教育長)

前会長は非常勤のため各種会議や行事に頻繁に出席できたが、常勤の教育長が会長になると従来のような出席は難しい。改正案では副会長や理事にも会長の業務の一部を分担するよう提案している。

(熊谷恒雄委員)

今後の方向性に対して対策を練る必要があるということで、よいと思う。

(塚田委員)

初めて改正案を見たので唐突に思う。教育長部会でこのような方向で進めていくのが筋だということになったのか。

(教育長)

そうです。

(塚田委員)

次の会議で決めるということでもないのか。

(教育長)

各教委の話し合いの結果を持ち寄るということ。

(熊谷恒雄委員)

新教育委員会制度に変わっていくことから、これでよいと思う。

(塚田委員)

教育委員会制度の改正は文明国家においてあってはならない改正だと思っている。権力をひとつにすることはあってはならない。なるべく分散させていくことが必要。この在り方が良いか悪いか、今は言えない。教育長部会の勢いで

一切を決めてはならないというのが基本的な考えである。教育委員会が独立していない。こんな制度はあってはならない。

(教育長)

いろいろな意見があったということで報告します。

(5) 後援申請について

- ・第16回五色百人一首長野県大会 (TOSS 五色百人一首協会長野県支部)
不承認

4 報告・連絡事項

(1) 各係より

- ・入学資金貸与制度について (総務係)

(2) 2月定例教育委員会開催予定日：2月14日(木) 午後1時30分

(3) その他

- ・教育委員会と校長・教頭・支援員合同親睦会について

2月1日(金) 午後6時 場所：舟よし (会費：6,000円)

(閉会 午後3時10分)

教育委員 署名・捺印